

杜の伝言板

ゆるる



特集 復興への道

- 復興への道—  
三年間の成果とこれから...
- 子どもたちのやる気をサポートする  
非営利団体グランドラインズ
- 移動はライフライン  
NPO法人移動支援Rera

- 難聴者へ情報の橋渡し  
NPO法人パソコン要約筆記文字の都仙台
  - 自分を好きになれる場所  
認定NPO法人みやぎ発達障害サポートネット
  - 経験を生かして子育て応援  
NPO法人子育て応援団ひよこ
- みやぎNPOプラザからのお知らせ  
「団体の活動をもっと身近に～みやぎNPOプラザ短期ショップ～」  
今月の助成金情報  
information

# 復興への道 — 三年間の成果とこれから —

月刊社の伝言板ゆるるでは、二〇一一年五月号から『復興への道』と題した特集を組んで、震災の被害を被りつつも再起を試みようとするNPO、被災地の復興を目指して立ち上がった地元のNPOを紹介し続けてきました。

この活動を続けてちょうど三年。ここでこれまでの『復興への道』を振り返ってみたいと思います。

## ●●● 地元NPOの頑張りを伝えたい ●●●

東日本大震災発生後、国内外のNPO/NGOが被災地へ入り、いち早く支援活動を行ったことは記憶に新しく、そのことにより一躍NPOにも注目が集まることになりました。

もちろん、被災地である宮城にももともとNPOは多く存在しています。ただし、宮城県内の多くのNPOはそれぞれの地域課題の解決を目的としているため規模が小さく、活動も地道なものでした。それら宮城のNPOたちも震災直後からそれぞ

れの規模に合わせた支援活動を行ってきましたが、その活動がメディアに取り上げられ、世間に注目されることはほとんどなかったと言えるでしょう。

「そのような地道に継続して活動しているNPOにスポットライトを当てたい。少なくとも自分たちにはそれを紹介する役目がある」。月刊ゆるるで続けている『復興への道』はそのような思いで始まりました。

## ●●● 集大成としての冊子発行 ●●●

そして今年三月末、NPO法人杜の伝言板ゆるるはこれまでに掲載してきた『復興への道』の総まとめとして、東日本大震災記録冊子『3・11 NPOの記録—あの時、宮城のNPOはどう動いたか—』を発行しました。

この冊子の主旨は、東日本大震災という前例のない緊急事態を、震災前から宮城県内で活動していたNPOたちがどのように受け止め、対応し、復興に向けて貢献してきたか、

▲杜の伝言板ゆるるが発行した『3・11 NPOの記録—あの時、宮城のNPOはどう動いたか—』



を伝えることにあります。

まずゆるるの震災直後の動きや、被災したNPO支援の活動を振り返り、続いてこれまでに紹介してきた『復興への道』の掲載団体から、震災前から活動していた四十九団体を絞り込み、すでに掲載した記事を元に、掲載しています。再編集するにあたっては、緊急時の団体の活動にはリーダー、キーパーソンとの判断が欠かせないという視点から、震災後に各団体内で指揮を執ったキーパーソンへの追加取材も実施しています。

震災から三年が経過したこの時期にこのような冊子を制作したことで、震災直後の緊急支援から、仮設住宅での被災者の生活再建まで、長

期的な視野をもって各団体が実施してきた支援を取り上げることができました。

今後、他地域で同規模の震災が発生した際に、この冊子が何らかの指針を指し示すことができれば幸いです。

## ●●● 継続、新展開へ ●●●

さて、特集『復興への道』は四年目に入ったこの五月号をもって新たな展開を迎えます。

より地域目線で情報を発信するべく、県内各地域に協力団体を募り、取材・執筆をもらうことになりました。協力団体は現在のところ、NPO法人気仙沼まちづくりセンター、NPO法人奏海の杜、一般社団法人みらいサポート石巻、NPO法人エフエムおおぞらの四団体。それぞれ気仙沼市、南三陸町、石巻市、巨理町の周辺地域を担当します。

『復興への道』のポリシーームは従来よりも少なくなりますが、その分地域に密着した濃い内容の記事をお届けします。また、有益な活動をしているにもかかわらず震災との関連性が薄いためにこれまで紹介することができなかった団体にも、今後は焦点を当てていけるようになります。

# 子どもたちの やる気をサポートする

## ●非営利団体グランドラインズ

南三陸町志津川の津波浸水区域に建つ、かわいい赤い屋根の木造が三棟、それが自習支援室TERACOです。

TERACOを運営する非営利団体グランドラインズの小楠あゆみさんは、東京でシステムエンジニアの会社を経営していましたが、東日本大震災の惨状を知って南三陸へ。支援物資を携えて入った避難所には、老若男女八〇〇人が身を寄せていました。水も電気もままならない避難所生活で、長い春休みのままの子どもたち。違和感を感じた小楠さんは、日常を忘れないで欲しいという気持ちで、避難所の一角に勉強スペースを作りしました。それがTERACOの始まりです。

### ●●●自分たちで作ったオアシス

避難所閉鎖後は、継続を希望する多数の子どもの声に応えるため、ホテル観洋で約一年続けた後、財政的な支援を受けて現在のTERACOを建てることができました。

子どもたちが自力で通える学校の近くにあり、内装や机などの備品は全て手作り。ホームセンターで買ってきた材料を使い、地元の漁師さんや学生ボランティア、子どもたちで創り上げました。

狭い仮設住宅では専用の勉強スペースの確保はとても難しく、また移動に制限のある津波浸水区域を通学する子どもたちには、学校以外に自由に語らう場などありません。だからここは自分たちで創ったオアシス。自習室と音楽スペースと図書スペースがあるTERACOは学校に合わせて開室しており、子どもたち



▶日が暮れた後もTERACOで自習に励む子どもたち

ちは学校帰りに寄って自由に利用しています。スタッフは、本気で勉強したい子には勉強のアドバイスももちろん、カリキュラムの作成まで支援する一方で、勉強より居場所を求めにやってくる子には、自分のポジションを作ってあげるような関わり方をしています。

このように、TERACOは子どもも自発的なやる気をサポートする場所、塾ではありません。それは、勉強の先にあるものを大切にしているから。受け身ではない主体的な気持ち、自分の将来を決めることを知って欲しい。そしてそれが、「失った町も自分たちで再生させる!」という気概につながればという思いが込められているのです。

このようなコンセプトを理解した早稲田大学の藁谷友紀理事、高西淳夫教授らの協力があって、学生ボランティアも集まっています。彼らは早稲田、東北大など名門大学に在籍する現役学生。背景も日常も様々な彼らが、田舎文化の中で育ち、被災という特異な経験をしている子どもたちと、いかに関わるか、いかに伝えるか。この経験は貴重な社会勉強となり、彼らにとってもいい学びの場になっているのです。

### ●●●町の復興とともに

TERACOを始めて四年目を

迎えました。この間に関わってくれた学生ボランティアは延べ約三〇〇人、自習室を利用した子どもたちは延べ一万五〇〇〇人を超えました。卒業生が教えに来たり保護者会が出来たり、口コミで広がった輪は、着実に地域に根付いています。そして何よりスタッフを勇気づけているのは、より高い夢に向かって努力を続ける子どもたちの意識の変化。これらの変化はTERACOが地域に必要とされていることの証です。緊急支援的に始めた寄り合いの場でしたが、今は継続的に続ける必要を感じています。

町の復興計画で、今後、TERACOが建つ場所は道路になります。それでも小楠さんは「いい転機」だと前を見据え、新しい計画に向けて準備を始めています。次の町を担う心強い若者を育てるという面で、南三陸の復興を支えていくつもりです。

※今回の記事はNPO法人奏海の杜の太齋京子さんが担当しました。

#### 非営利団体グランドラインズ

〒986-0768 本吉郡南三陸町志津川御前下35-2  
 ●TEL : 090-3062-3816  
 ●E-mail : a-ogusu@grandlines.net  
 ●URL : http://grandlines.net/



# 難聴者へ情報の橋渡し

## ●NPO法人パソコン要約筆記文字の都仙台

四月十九日、仙台市のシルバーセンターである難聴者支援団体による講演会が開催されました。会場では手話通訳がついたほか、講師が話す言葉が次々にスクリーンに表示され、難聴者の理解を助けていました。

この話し言葉をスクリーンへ表示させる技術、それがパソコン要約筆記です。その日のパソコン要約筆記通訳を担当したNPO法人パソコン要約筆記文字の都仙台（以下、文字の都）は、宮城県内では唯一パソコン要約筆記通訳者の派遣や養成を行っている団体です。

### きっかけは

文字の都の活動が始まったきっかけは一九九九年十一月。まだパソコン要約筆記が全国に普及していなかったその当時、仙台市内で初めてパソコン要約筆記の研修会が開催されることになりました。そこに集った文字の都現副理事長の福元智美さんを始めとするメンバーはその後も自ら勉強会を開いて、パソコン要約

筆記の技術を磨いていきました。

さらに二〇〇一年に宮城県で開催された「第一回全国障害者スポーツ大会」のパソコン要約筆記を福元さんが担当したことを機に、団体設立へと向かいました。

このような経緯を経て二〇〇二年四月、任意団体としてパソコン要約筆記文字の都仙台が設立されました。二〇〇三年には厚生労働省による「障害者社会参加総合推進事業」が始まり、その中で「要約筆記奉仕員養成・研修事業」「要約筆記奉仕員派遣事業」がメニュー事業として掲げられました。それに伴い文字の都はパソコン要約筆記奉仕員の養成講座開催および奉仕員の派遣を柱として活動を続け、二〇一〇年にはNPO法人化しています。

### 増えるニーズと増えない通訳者

二〇一一年に発生した東日本大震災は文字の都の活動にも少なからず影響を及ぼしました。震災を境に派遣依頼数が増えたのです。二〇一〇

年に年間六十一回だった派遣回数は、二〇一二年になると年間八十七回となりました。「震災のような、いざというときに行政などの窓口で意思疎通ができないとまずい。そう思った人が多かったのではないのでしょうか」。福元さんは派遣ニーズが増えた要因をこう捉えています。

パソコン要約筆記のニーズが増えたことは喜ばしいことではありますが、同時に課題も生み出しています。ニーズに対して、派遣できる通訳者の人数に限りがあるからです。

文字の都でも通訳者養成は続けていますが、ニーズに追いつかないというのが現状。パソコン要約筆記通訳者となるには全八十四時間の養成講座修了が定められており、そこから一人前の通訳者としての技術を獲得するにはおよそ一年の経験が必要と言われています。また、県の登録要約筆記者として活動するには年に一度行われる認定試験に所定の成績で合格する必要があります。

そして文字の都には専従スタッフがいません。みな本業の仕事を持ちながら、空き時間を使って通訳者、養成講座の講師、さらには団体運営の三者を演じる必要があるのです。現在、文字の都で通訳者として働ける人数は十数名。「今の通訳者不足の状況を変えるには、あと十名は増えないと難しいです」と福元さん。通訳者不足解消のために通訳者が必



▲講話者の話を手話通訳者（奥）とともにパソコン要約筆記で伝える福元さん（手前）

要というジレンマを感じています。

そのような中、状況改善の希望となりうるのは、今年度、宮城県が建設を予定している聴覚障がい者のための情報提供施設です。今年四月現在、全国には四十六の情報提供施設がありますが、これまで宮城県にはありませんでした。この施設が完成することにより、これまでの個々の難聴者支援団体が担ってきた負担を減らし、より充実した支援が可能になります。

### NPO法人パソコン要約筆記文字の都仙台

〒984-0012 仙台市若林区六丁の目中町9-15-902  
●TEL/FAX : 022-290-7159 (福元方)

# 自分を好きになれる場所

## ●認定NPO法人みやぎ発達障害サポートネット

「大事なものは、発達障害がある」と知ることではなく、その子がどんなことができ、何が苦手なのか、どんな魅力があるのかを知ることです」と、認定NPO法人みやぎ発達障害サポートネット（以下、サポートネット）は、主に自閉症・発達障がいのある子どもとその保護者を対象とした支援活動を六年にわたって展開しています。

サポートネットは、法律が施行された二〇〇五年から発達障がいのある子どもの保護者を中心となって勉強会を始め、翌年の十一月から仙台駅前にあるエル・ソーラ仙台にあった活動スペースに事務局を開設し、相談事業とサロン活動を開始しました。その後、NPO法人となり、二〇一〇年六月には宮城県で第一号の認定NPO法人になっています。

### ぬくもりすべいす 虹っ子

二〇〇八年の春、児童デイサービス「ぬくもりすべいす虹っ子」を開所し、その年の秋には、現在の仙台市

青葉区花京院に移り、民家の二階建て一軒家をうまく使い、特徴あるプログラムを展開しています。

二年前から障害者自立支援法、児童福祉法の改正により、児童発達支援・放課後等デイサービス事業へ移行しました。

虹っ子には、朝九時からの未就学児向けと、午後二時からの学齢児向けのプログラムがあります。

未就学児の子どもたちには、まずは洋服の着脱。そして手洗いとうがい、というように順序立てて基本的な生活動作を体験することや、子どもの特性に合わせたスタッフと一緒に取り組むプログラム、一人を取り

組む体験など、自分でできる成功体験を積んでいきます。

午後になると小中高生がやってきます。「まずはスケジュール確認。そして一人一人の特性に合わせたスケジュールを見て、順序良く、一つ一つ自分で納得しながら過ごします。やっぱりここは、自分らしく居られる場になっているんだなあと感じます」と代表理事の相馬潤子さんは話します。

子どもたちが話している会話や満足げな顔から「ここは自分を好きになれる場所」として楽しみにしているのです。

### 療育 プリズム

昨年からサポートネットが自主事業として始めた療育事業の「プリズム」は、自閉症・発達障がいのある本人と保護者との協働療育の場です。個別のニーズに応じた、独自の取り組みです。

プログラムは、個別療育とグループ療育があり、一人一人に合わせた教材の作成、特性に基づく個別のプログラムによる療育、そしてこの特性に配慮し、良さを生かすグループセッションが特徴です。

特に利用者の特性を見極め四人〜五人でグループを組んで進められるグループ療育は、全国的にもまだ実施しているところは少なく、他県か



▶パチンとはまるLaQブロックにチャレンジ

らの見学者も増えています。

このプログラムは、約四十五分のグループセッションで他の人とのコミュニケーションの中から様々な気づきや体験を通し、少しずつ成長していく場になっています。この後の十五分間は、スタッフと保護者との話し合いの場を設けています。

今年、この注目される療育事業プリズムをサポートネットのこれからは探る大切な事業として位置づけ、力を入れていく覚悟です。

### 認定NPO法人みやぎ発達障害サポートネット

〒980-0013 仙台市青葉区花京院1-4-1  
●TEL : 022-265-5581  
●FAX : 022-352-7088

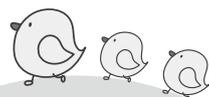
▶虹っ子の子どもたちが利用しているスケジュール板



# 経験を生かして

# 子育て応援

●NPO法人子育て応援団ひよこ



近年、宮城県内でも進んでいる少子高齢化、核家族化。核家族化によって、近所、地域とのつながりが希薄になり、子育て世帯や高齢者世帯の孤立が問題となっています。

そんななか核家族化によって、子育ての負担を母親だけが背負うのではなく、「地域で育む子育て親育ち」を合言葉に、名取市で子育て支援活動をしている団体があります。NPO法人子育て応援団ひよこ（以下、ひよこ）です。

## 地元で子育て支えるため

ひよこの発足は、今から十九年前の一九九五年までさかのぼります。活動が始まったきっかけは、名取市で開催された、子育てサポーター養成講座でした。講座は、地域で子育て世代を支えていく人材を育てるもので、子育てが落ち着いた世代や、保育士や幼稚園児教諭資格をもった方が専門知識を生かしたいと講座に参加していました。講座終了後、学んだ知識を地域に還元しようと、「保

育サークルひよこ」が発足しました。名取市を中心に三十〜六十代の地域住民が託児ボランティアとして登録し、現在でも約二十名が活動を継続して行っています。

託児ボランティアに的を絞った理由は、自分たちの子育てを振り返った時、子どもと二人きりの時間が長時間続くと、「気分転換に外出したくても、地元で気軽に安心して子どもを預けられる場所がない」と感じていたことです。同じように感じている子育て世代がいるのではと、名取市内の公民館で開催される講習会やイベント、保健センターと連携し、託児ボランティアを引き受けるようになりました。

## ニーズを知る

託児ボランティアを始めてみて、わかったことがあります。それは、子育ての相談ができる場が少ないこと、保育所や幼稚園入園前の親同士、子ども同士のつながりが薄いことでした。

「地域のなかで、孤立しない仕組みを作りたいと思いました」と当時の思いを話してくれた、託児ボランティア担当の松木浜子さん。

託児利用者には、積極的に声掛けをし、抱えている子育ての悩みを聞き、託児利用者同士をつなぎ、関わり合いを持つ機会を提供してきました。

二〇一一年二月には、今までの経験を次世代に伝え、引き続き名取市で子育て支援を行う人材を確保するために、NPO法人として組織化し、法人名もあらたに「NPO法人子育て応援団ひよこ」としました。

そして今までの託児ボランティアでの実績から、名取市で民間初の児童センター指定管理が決定し、那智が丘児童センターを管理運営して

います。場を持つことで団体の理念である、地域で育む子育て親育ちに沿った活動が展開できると考えたからです。

## 地域、連携団体とともに

託児ボランティア事業に加え、児童センターでは学童支援や、乳幼児を抱える保護者のための子育てサロンを本格的に開始。子育て支援はもろろんのこと、団体が細かく声掛けし、情報を発信するのではなく、気づきを促すような取組みを心掛けています。

「今までの沢山の出会いから生まれた、子育て支援団体や地域のネットワークを強みに、名取市の子育て支援をよりよいものにしたいですね」と、理事長の齋藤勇介さん。団体の強みを活かして今後も、名取市、そして県内の子育てを応援していきます。



▶那智が丘児童センターで開かれている子育てひろば「びよびよハウス」の様子

### NPO法人子育て応援団ひよこ

〒981-1244 名取市那智が丘2-1-2  
那智が丘児童センター内事務局  
●TEL/FAX : 022-386-2051  
●E-mail : info@natori-hiyoko.com  
●URL : http://natori-hiyoko.com/

# 団体の活動をもっと身近に

## ～みやぎNPOプラザ短期ショップ～

### みやぎNPOプラザ

このページは、みやぎNPOプラザからのお知らせです。



▲会話が弾む体験教室の様子

オーストラリア産のワイルドフラワール及びフラワールアレンジメント作品の販売を行っています。体験教室も随時開催しており、季節に合わせたオリジナル作品を作成できます。

### フラワーセラピー研究会仙台地区

みやぎNPOプラザ内(以下プラザ)には、コミュニティビジネスに取り組みNPOや、事業資金が必要なNPO、また活動の成果を発表するNPOが、販売事業や展示会を行うために短期ショップスペースが設けられています。「NPOのコミュニティビジネスの応援の場」という観点から出店料は一日二〇〇円と低料金で貸し出しています。今回は定期的に短期ショップを出店している三団体を、団体の方のコメントとともに紹介します。



▲つくりい塾生のアイデアが詰まった作品が並びます

●代表 佐藤 万里子さん  
「作品を販売することで、作品の良さをメンバー内で再認識することができ、新たなアイデアも出ています。実際に作品が売れてメンバーの大きな励みになっています」

「心をつくるいながら、衣を繕う」をモットーに九年前よりつくりい塾を開催しており、高齢者や障がい者が着やすい衣服の作成・リフォームなどを行っています。短期ショップではつくりい塾で作成した作品の展示・販売を行っています。

### ユニバーサルファッション工房繕

●仙台地区担当 上野 みち子さん  
「定期的に開催することで、多くの方々に団体の活動をPRできます。特に、ワークショップを随時開催することで誰でも気軽に団体の活動を体験してもらえよう工夫しています」

出店の団体を随時募集しています。コミュニティビジネスや団体の活動の発表の場として是非ご活用ください。

●スタッフ 佐藤 優子さん  
「直に手にとり商品の良さを感じてもらえる貴重な場です。運営に関わっている学生ボランティアも接客をとおして、団体の活動への関心・興味が高まりモチベーションのアップに繋がっています」



▲伝統生地「カンガ」で作られたティッシュカバー

NPO法人アマニ・ヤ・アフリカ  
ケニアのフェアトレード商品の販売を行っています。収益はアフリカのスラムの子どもたちの教育支援、ケニアの若者自立支援・職業訓練所の運営事業に還元されます。  
※フェアトレード・途上国の商品を適正な価格で継続的に購入し、経済的自立を支援する運動。

## プラザのNPO相談

お申込みはコチラから

法人設立・運営相談

毎週水曜 13:00~17:00

コミュニティ・ビジネス相談

6/19(木) 13:00~17:00

会計・税務相談

6/26(木) 13:00~17:00

### みやぎNPOプラザ

〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5  
(指定管理者:特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる)

☎ 022-256-0505

☎ 022-256-0533

✉ npo@miyagi-npo.gr.jp

●みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイトです。

### みやぎNPO情報ネット

<http://www.miyagi-npo.gr.jp/>

## 2014年度自然体験活動支援事業 第13回トム・ソーヤースクール企画コンテスト 一般部門

E-mail : takeyama@sira.or.jp

- 助成対象：子どもたちが参加する、自然の中での体験活動であれば、内容は問いませんが、ユニークさと創造性にあふれ、高い教育効果が得られる活動とします。  
※小中学生が各回10名以上参加する企画であること
- 対象団体：定款・規約等が整備され、組織としての形態を有し当該活動を主催する団体
- 助成金額：1件10万円
- 表彰：安藤百福賞(100万円+チキンラーメン1年分)/1団体  
優秀賞(50万円+チキンラーメン半年分)/1団体
- 助成期間：応募後に開始され、2014年10月23日までに実施する活動
- 募集締切：5月17日(土) 必着
- 連絡先：公益財団法人安藤スポーツ・食文化振興財団  
「トム・ソーヤースクール企画コンテスト」係  
〒563-0041 大阪府池田市満寿美町8-25  
TEL : 072-752-4335 FAX : 072-752-1288

## 平成26年度 赤い羽根「災害ボランティア・NPO 活動サポート募金」住民支え合い活動助成

- 助成対象：以下の助け合い活動およびボランティア活動  
1.生活支援活動(見守り・訪問、子どもの学習支援など)  
2.サロン活動(健康づくり・生きがいづくり支援など)  
3.季節の行事(盆踊り大会、いも煮会など)  
4.住民交流事業(昔の遊び伝承復興イベント開催など)
- 対象団体：宮城県在住者5名以上で構成されているボランティアグループやNPO法人等の非営利団体
- 助成金額：1件あたり上限10万円
- 助成期間：平成26年4月1日から平成27年3月31日までに実施する活動
- 募集締切：5月30日(金) 必着(第14次)  
上記締切日は宮城県共同募金会への必着日です。  
事前に市町村の共同募金委員会の確認が必要になりますのでご注意ください。また、第14次募集終了後も毎月募集があります。詳しくは募集要項をご参照ください。
- 連絡先：社会福祉法人宮城県共同募金会  
〒984-0051 仙台市若林区新寺1-4-28  
TEL : 022-292-5001 FAX : 022-292-5002

## 東日本大震災現地NPO応援基金[特定助成] 大和証券フェニックスジャパン・プログラム

- 助成対象：東日本大震災の復興支援(被災者の生活再建等の支援)を行うNPOの人材育成による組織基盤強化事業
- 対象団体：岩手県、宮城県、福島県等において被災者の生活再建を長期的な視点で支援する「現地NPO」で、特に次の目的を持つ団体  
1)社会的に弱い立場にある被災者の生活再建を支援  
2)被災者の安心・安全な居住・生活基盤の再建を目指した復興まちづくりを支援
- 助成金額：1件あたり500万円以内
- 助成期間：2014年10月～2015年9月(1年間)
- 応募期間：5月22日(木)～5月29日(木) 必着
- 連絡先：NPO法人市民社会創造ファンド  
「大和証券フェニックスジャパン・プログラム」事務局(担当：神山・山田)  
〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-4-3  
日本橋MIビル1階  
TEL : 03-5623-5055 FAX : 03-5623-5057

## 2014年度在宅医療研究への助成

- 助成対象：在宅医療に関する研究への助成
- 対象団体：在宅医療に携わる個人及びグループ
- 助成金額：総額3,500万円、件数未定
- 助成期間：1年間(2014年8月～2015年8月末)
- 募集締切：5月30日(金) 消印有効
- 連絡先：公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団  
〒102-0083 東京都千代田区麴町3-5-1  
全共連ビル麴町館  
TEL : 03-5226-6266/050-3559-5401  
FAX : 03-5226-6269  
E-mail : yuumizaidan@nifty.com

## 平成26年度ニッセイ財団高齢社会助成 「地域福祉チャレンジ活動助成」

## 市民国際交流事業補助金(平成26年度)

- 補助対象：国際交流、多文化共生、国際協力、異文化理解などを目的とし、一般の市民が対象となる事業
- 対象団体：主に仙台市内で活動し、団体構成員の過半数が仙台市在住又は通勤・通学している非営利団体
- 対象期間：2014年7月1日～2015年3月31日
- 補助金額：上限10万円  
※補助対象金額により交付額の上限が異なる
- 募集締切：第2期受付締切5月30日(金)  
※受付期間は第4期までとなっております。詳しくはお問い合わせ下さい。  
※申込書は仙台国際センターで配布している他、当協会HPからもダウンロード可能です
- 連絡先：公益財団法人仙台国際交流協会  
TEL : 022-265-2480 FAX : 022-265-2485  
URL : <http://www.sira.or.jp>

- 助成対象：以下の3つの活動に対して助成を行います  
(1)「いつまでも地域で高齢者が安心した生活が送れるまちづくり(地域包括ケア)の推進」  
(2)「高齢者の生きがい・自己実現・就業支援」  
(3)「認知症の人が地域で安心した生活ができるまちづくり」
- 対象団体：地域において活動実績のある社会福祉法人、NPO法人等の法人格のある団体  
※但し介護保険給付の対象となる事業活動のみを行っている場合は対象外とします。
- 対象期間：平成26年10月から2年間
- 助成金額：1団体につき2年間、最大400万(1年最大200万)
- 募集締切：5月31日(土) 消印有効
- 連絡先：公益財団法人日本生命財団  
ニッセイ財団高齢社会助成事務局  
募集要項、申請書はニッセイ財団HPをご確認ください。  
URL : <http://nihonseimei-zaidan.or.jp>

- 場 所：三神峯公園(仙台市太白区三神峯1)
- 参加費：無料  
※会場での寄附にご協力ください。活動経費は、個人・団体の募金でまかなわれています。
- 主催：第44回仙台子どもまつり実行委員会
- 連絡先：TEL：022-262-5102

## 5/30 つるがや元気会健康講座 医食同源のすすめパート3 「健康食品という宣伝文句にはご注意ください」

「1日30種類の食材を食べていけば病気になる」…昔からの言い伝え。「必須栄養素をガッチリ食べてカロリー制限していれば健康寿命が延びる」…先端科学。どちらも同じことを言っています。間違った生活習慣を見直し、病気を予防する食べ物に気を配り、本当に役立つサプリメントを選びましょう。

- 日 時：5月30日(金) 14:00~15:30
- 場 所：鶴ヶ谷市民センター(みやぎ生協鶴ヶ谷店2階)
- 講 師：岡希太郎先生(東京薬科大学名誉教授・薬学博士)
- 参加費：無料
- 主催：つるがや元気会
- 連絡先：ひまわり手芸店 芦澤  
TEL：022-251-5663

## 5/31 パートナーシップなとり 法人設立記念イベント

名取で活動する市民活動団体、ご存じですか？今回は、名取市で活動する様々な分野の団体を紹介します。身近な地域で活動している団体について知る機会、ぜひお越しください！

- 日 時：5月31日(土) 13:30~17:00
- 場 所：イオンモール名取1階  
イオンホール(名取市杜せきのした5-3-1)
- 内 容：★記念講演  
(尚綱学院大学教授 阿留多伎真人さん)  
★NPOって？  
★名取市内で活動するNPO8団体の歩み、活動紹介  
※イベント名、内容は変更になる場合があります
- 定 員：50名
- 参加費：無料
- 主催：NPO法人パートナーシップなとり
- 連絡先：名取市市民活動支援センター  
※お問合せの際は、5/31開催イベントの件とお伝えください。  
TEL：022-382-0829  
E-mail：npo@natori-npocenter.or.jp

## 5/31 ドキュメンタリー映画 「フツの仕事をしたい」自主上映会

WorKafeは、働く人々の仕事の悩みを聞いてほしいという気持ちに応え、問題を共有して励ましあいながら、解決の橋渡しをする、働く人々のグループカフェです。ドキュメンタリー映画「フツの仕事をしたい」の自主上映会を行います。

- 日 時：5月31日(土) 19:00~  
6月1日(日)1回目10:00~ 2回目14:00~  
※開場は上映の30分前
- 場 所：仙台市市民活動サポートセンター  
市民活動シアター
- 講演者：土屋トカチ氏(映画監督)  
各上映後に監督(土屋トカチ氏)講演があります！
- 参加費：【予約】大人1,300円、学生1,000円  
【当日】大人1,500円、学生1,200円  
※中学生以下無料
- 申込方法：下記連絡先までご連絡ください
- 主催：WorKafe(ワーカフェ)
- 連絡先：TEL 080-1294-9528(最上)  
E-mail：workafe219@yahoo.co.jp  
URL：http://workafe.nomaki.jp/

## 6/1 とっておきの音楽祭2014

とっておきの音楽祭は、障がいのある人もない人も一緒に音楽を楽しみ、音楽のチカラで、「心のバリアフリー」を目指す音楽祭です。今年も、人と笑顔と音楽そして感動に満ちた、さらに魅力あふれる音楽祭を参加者の皆様と共に創っていきます。

- 日 時：6月1日(日)  
ストリート演奏10:30~17:00  
フィナーレ17:30~19:00
- 場 所：仙台市市民広場(フィナーレ会場にも使用)、定禅寺通り、勾当台公園、一番町四丁目商店街、ぶらんどーむ一番町商店街、サンモール一番町商店街、クリスロード商店街、せんだいメディアテーク1Fオープンスクエア、仙台駅前など
- 内 容：詳細は、下記ホームページをご確認ください。
- 参加費：無料
- 主催：とっておきの音楽祭実行委員会SENDAI
- 連絡先：〒980-0014 仙台市青葉区本町2-9-3 6階  
TEL：022-265-0980 FAX：022-716-5717  
E-mail：info@totteokino-ongakusai.jp  
URL：http://totteokino-ongakusai.jp/

## 情報をお待ちしています

- 申込方法：問合せ先を明記の上(初めてご利用いただく団体は団体概要も添付)、FAX、e-mail、郵送にてお寄せ下さい。 **掲載は無料です！**
- 締切：毎月15日(翌月10日以降開催・締切となる情報を掲載します)
- 誌面の都合で掲載できない場合があります。○お問合せは事務局まで。
- ※申込みいただいた情報は「みやぎNPO情報ネット」にも提供いたします。

NPO法人杜の伝言板ゆるる

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡3-11-6 コーポラス島田B6  
TEL:022-791-9323 FAX:022-791-9327  
e-mail:npo@yururu.com

みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイト  
「みやぎNPO情報ネット」

<http://www.miyagi-npo.gr.jp>



NPO法人杜の伝言板ゆるるが宮城県と協働で運用する、みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイトです。ボランティアやスタッフの募集、講座・イベントのお知らせ、助成金・行政情報など、市民活動・NPOに役立つ情報が満載です。問い合わせは、info@miyagi-npo.gr.jpまで

- 主 催：仙台エスペラント会
- 連 絡 先：担当 手塚  
TEL/FAX：022-389-1620  
E-mail：esperanto@goo.jp

## 5/20 「オープンふれあい喫茶」参加者募集!

みやぎ生協ボランティアセンターが、仮設住宅や店舗・メンバー（組合員）集会所など県内56ヶ所で開催しているサロン活動「ふれあい喫茶」。そのボランティアを体験する「オープンふれあい喫茶」を開催します。心がまえや活動している方の体験談も聞けるので、ボランティア活動してみたいけど不安…という方にオススメです!

- 日 時：① 5月20日(火)10:00~14:00  
② 5月20日(火)13:00~16:30  
③ 6月3日(火)9:30~12:40  
④ 6月5日(木)9:30~12:30  
⑤ 6月5日(木)13:15~16:30
- 場 所：① J R 南小泉社宅集会所(仙台市若林区)  
② 里の杜東仮設住宅集会所(岩沼市)  
③ メンバー集会所ばげっと(気仙沼市)  
④ みやぎ生協 蛇田店(石巻市)  
⑤ 伊保石仮設住宅集会所(塩釜市)
- 対 象：どなたでも参加可能
- 参 加 費：無料
- 申込方法：TEL、FAX、E-mailにて下記連絡先まで申込み
- 申込締切：5月16日(金)
- 主 催：みやぎ生活協同組合 生活文化部
- 連 絡 先：担当 山田  
〒981-3194 仙台市泉区八乙女4-2-2  
TEL：022-218-3880 FAX：022-218-3663  
E-mail：sn.mfukushinet@todock.jp

## 5/22 簡単 ホームページ作成講座

ホームページ作成の経験がない、費用も時間もないとお考えの方に朗報です。最新のサービス(Jimdo)を利用すれば、簡単にしかもほとんど費用をかけないで、スマホにも対応したホームページをつくることができます。

- 日 時：5月22日(木)10:30~16:30
- 場 所：みやぎNPOプラザ 研修室
- 対 象：パソコンの基本操作ができる人、個人・団体関係者を問いません
- 定 員：5名(先着順)
- 参 加 費：3,500円
- 持 ち 物：◆実習で使うパソコン(Windows7)を用意します。Wi-Fi対応のパソコンがあれば持込みも可能。  
◆受講される方は、実習で作成するホームページの掲載記事をご準備ください。団体紹介やお知らせなどの原稿と、活動の様子などを撮った写真数枚をUSBメモリー又はパソコンに入れて持参。
- 申込方法：下記連絡先にFAX・E-mailで申込み  
申込み時、団体名、氏名(ふりがな)、役職、TEL・FAX・E-mail、パソコン持参の有無、質問等をご申告下さい。
- 申込締切：5月17日(土)
- 主 催：NPO法人イー・エルダー東北支部
- 連 絡 先：TEL/FAX：022-796-8091  
E-mail：tohoku@e-elder.jp  
URL：http://www.e-elder.jp/tohoku/

## 5/24 だいじょうぶ みんな弱くて、みんな強い ～行きづまっても、道は必ず開かれる!～

働くって…しんどいことだね。折れそうになることも…、ある。イヤなこと、心配なこと、見ないようにしているけど本当は、安心してイキイキと働きたいって思っている。そんなあなたに届けたい、熱いメッセージ!!

- 日 時：5月24日(土)14:00~17:00
- 場 所：仙台市民会館 第5会議室  
(仙台市青葉区桜ヶ丘公園4-1)
- 講 演 者：板倉由実氏(日本労働弁護団 弁護士)  
※終了後、交流会も開催予定。
- 対 象：どなたでも
- 参 加 費：500円(資料代)
- 主 催：女性ユニオンぷらす
- 連 絡 先：〒983-0034 仙台市青葉区片平1-4-23-602  
TEL：080-6055-5144  
URL：http://www.union-plus-sendai.net/

## 5/25 女性リーダー ワールド・カフェ・ホスト養成講座

ワールド・カフェは、メンバーの組み合わせを変えながら、4~5人の小グループで話し合いを繰り返し、全員の意見を共有・反映できる話し合いの手法です。市民活動やまちづくりの現場など、様々な分野で活用されています。この講座ではワールド・カフェを体験し、その企画や実践方法の基礎を身につけます。

- 日 時：5月25日(日) 9:30~17:00
- 場 所：エル・パーク仙台 セミナーホール  
(141ビル仙台三越定禅寺通り館5階)
- 講 師：大川恒氏(ワールド・カフェ・コミュニティ・ジャパン(WCJ)代表)
- 対 象：ワールド・カフェ・ホスト未経験または初心者の方限定。市民グループ、NPO、自治体の方、組織の活性化を図りたい方など
- 定 員：女性30名(先着順、定員に達し次第締切)
- 参 加 費：3,000円。持っていない方のみ当日資料としてテキストを購入していただきます。(消費税込1,600円)
- 申込方法：下記連絡先に、TEL・FAXで申込み。
- 申込締切：5月15日(木)(先着順・定員に達し次第締切)
- 託児申込：上記締切まで要申込。  
6か月以上小1まで。お子さん1人につき300円。しょうがいのあるお子さんや上のお子さんについては要相談
- 主 催：公益財団法人せんだい男女共同参画財団
- 連 絡 先：仙台市男女共同参画推進センター  
エル・ソーラ仙台管理事業係  
〒980-6128 仙台市青葉区中央1-3-1  
TEL：022-268-8044 FAX：022-268-8045  
URL：http://www.sendai-l.jp/

## 5/25 第44回 仙台子どもまつり

「子どもが子どもらしく遊べるように」と願いを込めて始まった仙台子どもまつりも、今年で44回目を迎えます。今年も、あそびの「ひろば」がいっぱいです!

- 日 時：5月25日(日)10:00~15:00  
雨天順延6月1日(日)

- 参加費：無料(要予約)
- 申込方法：下記連絡先にTEL・FAX・E-mailで事前申込み
- 主催：NPO法人仙台傾聴の会
- 連絡先：〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5みやぎNPOプラザ内  
TEL/FAX：022-343-9705  
携帯：090-6253-5640  
E-mail：moriyama-e@tulip.sannet.ne.jp  
URL：http://blog.canpan.info/morimori/

## 5/10 大切な人を亡くした方のわかちあいの会

大切な人を亡くした方の「わかちあいの会」では、ご遺族同士が喪失による悲しみ、怒り、辛いお気持ちを静かに語り合える時間です。日常生活で語れなかったことをご遺族同士わかちあっていただく安心な場所です。

- 日時：【岩沼会場】5月10日(土)  
【石巻会場】5月11日(日)  
【仙台会場】5月17日(土)  
すべて14:00~16:30
- 場所：【岩沼会場】岩沼市民会館 第2会議室  
(岩沼市里の杜1-2-45)  
【石巻会場】カリタスジャパン石巻ベース  
(石巻市末広町3-14)  
【仙台会場】ショーケー本館ビル 2階205号室  
(仙台市青葉区五橋2-11-1)  
※場所は変更する可能性有。
- 対象：大切な人を亡くされた方、どなたでもご参加いただけます。
- 参加費：無料
- 注意事項：ここで聞いたことは、他では話さない下さい。守秘義務遵守。
- 申込方法：事前申込不要  
但し託児をご希望の場合には、事前に下記連絡先に申込み
- 主催：NPO法人仙台グリーンケア研究会
- 連絡先：TEL：070-5548-2186  
E-mail：griefoffice@gmail.com

## 5/11 シゴトのカタチ4

創造的な仕事について、仙台で活躍中のプロの方々の話を聞くだけでなく、体験や実習を通して学びましょう。表現を仕事にしたい方はもちろん、レベルアップしたい方、講師の個

性に触れて刺激を受けたい方など、幅広い方々のご参加をお待ちしています！

- 日時：①5月11日、②5月25日、  
③6月1日、④6月15日  
各開催日いずれも日曜日13:30~16:30
- 場所：せんだいメディアテーク  
①2階会議室、②7階会議室a、  
③7階会議室b、④7階会議室b
- 内容：①「インタビューライターという仕事」  
②「クリエイティブディレクターというシゴト」  
③「フォトグラファーというシゴト」  
④「ユニバーサル・ファッションデザイナーというシゴト」
- 定員：各回20名
- 参加費：1,500円(1回につき)
- 申込方法：kouza@mediadesign.jpか090-3049-0613  
(担当・千葉)にE-mailかTELで申込み  
もしくは、専用フォーム<http://md-sendai.com/ws/mailform/>から申込み
- 主催：一般社団法人メディアデザイン
- 連絡先：〒980-0801 仙台市青葉区木町通1-1-11  
朝日プラザ北一番丁1階  
TEL/FAX：022-224-5308  
E-mail：sendai@mediadesign.jp  
URL：http://mediadesign.jp/

## 5/17 ホントの国際語って ~ようこそ、エスペラントへ~

国や民族の違いにかかわらず、人と人が対等の立場で交流することのできる国際共通語エスペラントをごぞんじですか？私たちがエスペラントを使っておこなっているさまざまな国際交流の様子をご紹介します。

- 日時：5月17日(土)13:30~15:30
- 場所：仙台市市民活動サポートセンター  
(仙台市青葉区一番町4-1-3)
- 内容：・エスペラント語って？  
・どう使う？どう学ぶ？
- 説明：仙台エスペラント会会員
- 対象：どなたでもお気軽に
- 参加費：入場無料
- 申込方法：下記連絡先に、TEL・E-mailで申込み

## 縦覧中

NPO法人の設立を新しく申請した団体				
団体名	所在地	活動内容	受理日	
宮城県等 つむぐ	大河原町	大河原町等における、接客業等に関するワークショップ	3/12	宮城県等所轄分3月11日~4月10日 仙台市所轄分3月11日~4月10日

NPO法人に認証された団体				
団体名	所在地	活動内容	認証日	
宮 マリアナ旅鯨	亘理町	ニホンウナギの天然資源の回復及び保護に関する事業を通じ、水環境の保全を図る活動	3/12	宮城県等所轄分3月11日~4月10日 仙台市所轄分3月11日~4月10日
城 むらた蔵わらし	村田町	村田町における、蔵の陶器市事業及び蔵の活用に関する事業	3/26	
県 パートナーシップ なとり	名取市	名取市における、市民活動やボランティア活動に関する情報収集及び市民活動団体への支援活動	3/26	
等 名取ハマボウフウの会	名取市	ハマボウフウを中心とする海浜植物の保護育成を通じた、海岸環境保全活動	3/26	
仙 東北福祉大学 防災士協議会 Team Bousaisi	青葉区	防災士養成研修及びスキルアップ事業、防災・減災活動に関する調査および防災機関との連携事業、地域や団体と連携した防災知識の普及・啓発(防災・減災教育)かかる事業等	3/13	
台 婚活支援ネット ワーク・アイリス	青葉区	独身男性・女性を対象とした結婚についての相談及び支援に関する事業、結婚活動の支援を目的としたイベント・交流会の企画・開催に関する事業	3/25	
市 食報道絆通信	青葉区	漁業・水産物生産業に関する情報発信事業、農業・畜産業および農畜産物および農畜産物製造業に関する情報発信事業、東北の地域食文化や食文化・食材の旬を伝える事業等	3/31	
EEET	青葉区	地質・水質の調査事業、岩石・鉱物の鑑定事業、化学分析事業等	4/1	

## 宮城県のNPO法人数

# 773

団体

宮城県等所轄：353団体

仙台市所轄：420団体

※2014年4月10日現在

5月19日(月)14:00~14:30  
 ※受講希望者は、上記の説明会へいずれか1回、必ず参加してください。

- 場 所：せんだいメディアテーク 7階スタジオb
- 申込方法：下記連絡先にFAX・E-mailで申込み  
 ※申込み時、住所、氏名、TEL、E-mail、参加希望日をご申告ください。
- 申込締切：各説明会開催日の3日前まで
- 【音声解説制作講座】
- 日 程：6月6、13、20、27日  
 7月4、11、18、25日(全8回)  
 ※全日程金曜日14:00~16:00開催
- 場 所：せんだいメディアテーク 2階会議室
- 応募資格：以下の条件を全て満たす方
  - ・講座(日程は上記参照)に全回参加できる
  - ・自宅でDVDをみることが出来る
  - ・パソコンの基本的な操作ができる
  - ・継続して1年以上活動ができる
- 定 員：10名程度  
 ※応募用紙は説明会で配布します。
- 主 催：せんだいメディアテーク
- 連 絡 先：音声解説制作講座担当  
 〒980-0821 仙台市青葉区春日町2-1  
 TEL：022-713-4483 FAX：022-713-4482  
 E-mail：office@smt.city.sendai.jp  
 URL：http://www.smt.jp/

## 5/8 海外スタッフ留学説明会

海外で働くスタッフを招いて説明会を開催します！海外生活について、学校について、ホストファミリーについて、気になることを直接どんどん聞いてみましょう！

- 日 時：5月8日(木)16:00～ アメリカ大学留学説明会  
 5月15日(木)16:00～ カナダ説明会  
 5月24日(土)14:00～ アメリカ説明会  
 ※現在、オーストラリア説明会も日程調整中  
 ※他にも、正規留学(高校留学・大学留学)やワーキングホリデーの説明会も企画中  
 ※詳細が決定次第、ホームページに情報を随時掲載します。
- 場 所：NPO法人留学支援協会 ラウンジ  
 (仙台市青葉区中央3-1-24 荘銀ビル5階)
- 参 加 費：無料(要事前申込み)  
 ※応募多数の場合は早期締切。あらかじめご了承ください。
- 申込方法：下記連絡先にTEL・E-mailで申込み
- 主 催：NPO法人留学支援協会
- 連 絡 先：担当 長島  
 〒980-0021仙台市青葉区中央3-1-24  
 荘銀ビル5階  
 TEL：022-302-7741 FAX：022-302-7742  
 E-mail：info@npostudyabroad.jp  
 URL：http://npostudyabroad.jp/

## イベント

### 5/7 どこコレ? ~おしえてください昭和のセンダイ~

20世紀アーカイブ仙台では、昔の写真や8ミリ映像の収集・保存をおこなっています。会期中、集まった写真や映像を会場に展示しますので、皆さんが知っている情報を教えてください。

- 期 間：5月7日(水)~5月25日(日) 9:00~22:00  
 ※5月22日は休館日
- 場 所：せんだいメディアテーク 7階ラウンジ
- 参 加 費：無料、予約不要、直接会場へ
- 主 催：NPO法人20世紀アーカイブ仙台
- 連 絡 先：TEL：022-387-0656 FAX：022-387-0651  
 E-mail：npo@20thcas.or.jp  
 URL：http://www.20thcas.or.jp/

### 5/10 あなたの心に寄りそう 傾聴サロン

あなたの不安や悩み、誰にも言えない心の内を話しに来ませんか。個別で対応しますので、どなたでもお気軽にご参加ください。(守秘義務順守…プライバシーは守ります)

- 日 時：①5月10日(土)、②5月18日(日)、  
 ③5月21日(水)、④6月7日(土)  
 いずれの日程も10:00~15:00  
 ※毎週、火・木・土曜日9:00~17:00に専用電話  
 080-3199-4481で電話での傾聴も実施しています。
- 場 所：①、④開催 仙台市福祉プラザ  
 ②開催 名取市市民活動支援センター  
 ③開催 岩沼市総合福祉センター iあいプラザ
- 対 象：被災された方、一般の方

## かほく「108」クラブ通信

### 河北ランド

かつては、遊園地や結婚式場も経営していました。

社名に名残があります。現在はゴルフ場の経営が主体で、富谷カントリークラブ、富谷パブリックコースの、2つのゴルフ場を運営しています。

富谷カントリーは、ことしで開場から51年目を迎える、宮城県

内でも屈指のオールドコースです。東日本大震災では、クラブハウスが壊れたり、コースが崩れたりといった大きな被害を受けました。

ゴルフを通じての復興への協力は簡単なことではありませんが、コンペの賞品を被災地から仕入れるなど、ささやかですが支援をしています。



▲松林が名物の富谷カントリーコース

## Ai(アートインクルージョン)どんどこ市2014 出店者・出演者・出展者募集

.....  
 バリアフリーなアートを楽しみながら、福祉サービス事業所・一般参加者が日頃の活動の成果を発揮する場です。どうぞぶるってご参加ください。  
 ※開催準備や、当日運営を担うボランティアスタッフも募集中！私達と一緒に企画・運営してみませんか？

- 日時：6月21日(土)10:30~17:00
- 場所：錦町公園(仙台市青葉区本町2-21)
- 募集種類：★出店者  
 福祉サービス事業所や一般の出店者が、お互いをいい意味で刺激し合って利用者の技術を高めていく場にします
- ★出演者・出展者  
 ライブパフォーマンスやアートワークショップ、展示など、バリアフリーなアート企画を募集
- 参加費：全て無料 ※テント、電源などは各団体でご準備ください
- 申込締切：定数に達し次第締切(先着順)
- 主催：一般財団法人アート・インクルージョン
- 連絡先：担当 山田  
 〒980-0021 仙台市青葉区中央2-10-1 第二勝山ビル6階  
 TEL：022-797-3672 FAX：022-797-3673  
 E-mail：office@art-in.org  
 URL：http://art-in.org

## 事業案内

### 住友商事 東日本再生ユースチャレンジ・プログラム -インターンシップ奨励プログラム-

.....  
 このプログラムは、被災地で活動しているNPOを活動現場とし、長期にわたるユースのインターンシップ活動を応援するものです。復興へ向け、地域に寄り添い活動しているNPOで長期にわたって関わることができる機会です！

- 活動期間：2014年7月1日~2015年3月31日  
(9か月間で200~300時間)
- 対象：ユース世代(大学生/大学院生/専門学生など)、20代まで
- 奨励金：活動1時間あたり800円(上限300時間)
- 定員：10名程度(7つの受入団体に各1~2名)
- 申込方法：下記WEBサイトでご確認ください。  
 ※受入NPO、活動カリキュラムなど詳細はWEBサイトでご確認ください。  
<http://www.civilfund.org/youth-challenge.html>

- 申込受付：2014年4月26日~5月15日(当日必着)
- 連絡先：宮城現地協力団体 NPO法人せんだい・みやぎNPOセンター(担当 小川)  
 〒980-0804 仙台市青葉区大町2-6-27 岡元ビル7階  
 TEL：022-264-1281 FAX：022-264-1209  
 URL：http://www.minmin.org/

### 職場、学校、地域で「認知症サポーター養成講座」を開催しませんか？

.....  
 現在、認知症の方は年々増加傾向にあり、誰しものが他人事ではなくなってきました。認知症サポーターとは、認知症について正しい知識をもち、認知症の人や家族を応援し、みんなが暮らしやすい地域をつかっていくための、地域における見守り・理解者のことです。

- 対象：仙台市内を会場として企業、学校、グループ、地域団体等が主催となって開催  
 ※仙台市外を会場として開催する場合、宮城県長寿社会政策課(022-211-2536)へお問合せください。
- 講師：【キャラバンメイト】  
 介護施設職員、事務所、行政等で認知症の相談・介護に携わり、講師を行うための養成研修を修了している方です。
- 内容：「標準テキスト」を中心としたカリキュラム  
(時間は60分から90分程度)
- 催行人数：10名程度から可能
- 申込期限：開催日の1か月前まで
- 費用：「標準テキスト」1冊103円×参加人数分、講師への謝礼2,000円程度
- 申込方法：下記連絡先にTEL・FAXで問合せのうえ、申込み
- 連絡先：事務局・公益財団法人仙台市健康福祉事業団介護研修室  
 〒980-0013 仙台市青葉区花京院1-3-2  
 TEL：022-215-3711 FAX：022-215-3718  
 URL：http://www.sendai-hw.or.jp/kouza.html  
 #sapo-ta-

### 音声解説制作講座説明会

.....  
 せんだいメディアテークでは、目の不自由な方が映画を楽しめるよう、音声解説をつけた上映をおこなっています。今年度、その制作をおこなうための講座を開催します。受講を希望されるかたは、説明会にご参加ください。

#### 【説明会】

- 日時：5月14日(水)13:00~13:30  
 5月16日(金)15:00~15:30

## ありがとうございます!!

今月の新入会員・継続会員 (2014.4.16現在) 敬称略

●正会員 51名

●賛助会員 79名

- ★石巻市 ●NPO法人パソコンマナネット
- ★仙台市 ●アオイ産業株式会社
- NPO法人グループゆう ●市川喜巳
- 宮城県麗人会 ●平野由紀子

## 会員募集

社の伝言板ゆるるは、地域の課題を解決するために活動するNPOの継続的運営や、それに参加するボランティアの育成を支援している団体です。特に1997年に創刊した月刊社の伝言板ゆるるは市民活動やボランティアをしたい市民、それを応援したい企業、行政、そしてNPOをつなぐ情報誌として広く活用されています。これからもNPOや参加する市民にとって役立つ情報を発信し、地域の生活環境が向上するように活動していきますので、ぜひ、私たちの会員となって応援してください!!

会員種類	年会費
正会員個人・NPO	10,000円
正会員法人	20,000円
賛助会員個人	3,000円
賛助会員NPO	5,000円
賛助会員企業・団体	20,000円

■会員には毎月「月刊社の伝言板ゆるる」が届きます。  
 ※正会員以外は、総会での議決権がありません。

#### 郵便振替口座

口座番号 02250-0-43800

加入者名 特定非営利活動法人 社の伝言板ゆるる  
 (会員申込の方は、通信欄に会員の種類をご記入ください。)

# information

4月15日までにゆるる編集部へ届いた情報です。  
詳細は各情報の連絡先にお問い合わせください。

## ボランティア情報

### -名取・潮除須賀松-再生植樹式

名取市下増田海岸にて、クロマツの苗の植樹を行います。ぜひ、ご参加ください。

- 活動日時：5月25日(日)10:00~12:00(9:45現地集合)
- 活動場所：「海岸防災林復旧事業」整備区域  
名取市下増田海岸
- 活動内容：クロマツ苗1000本の植樹
- 対象：閑上・下増田地区住民、一般市民
- 参加費：無料
- 持ち物：昼食、飲み物
- 申込方法：団体名(個人名)、参加人数、連絡先を明記の上、  
TEL・E-mailにて申込
- 主催：ゆりりん愛護会、宮城県緑化推進委員会
- 連絡先：TEL：090-7066-6014(大橋)  
E-mail：n-ohashi@swan.ocn.ne.jp

### 福ガール'sプロジェクトメンバー募集

福ガール'sプロジェクトは、福島から避難している女性たちを中心に、昨年4月から活動を開始しました。今年度、一緒に活動してくれるメンバーを募集しています。

- 参加条件：東日本大震災の影響で、福島県から仙台市および近郊に引っ越してきた20~40代の女性  
(未婚・既婚不問)
- 活動内容：イベントの企画・運営及びサロンの運営
- 活動回数：主に平日の午前中。月1~2回程度  
(ミーティングやイベント)
- 活動場所：仙台市中心部公共施設
- 謝礼：ボランティア活動です。謝礼等はありません。
- 申込方法：下記連絡先に申込み
- 応募主体：NPO法人せんだいファミリーサポート・ネットワーク
- 連絡先：仙台子育てふれあいプラザのびすく仙台  
〒980-0021 仙台市青葉区中央2-10-24  
仙台市ガス局ショールーム 3階  
TEL：022-726-6181 FAX：022-214-5071

### ラセルバロイサッカースクール

#### 子どもと一緒に体を動かしてくれるボランティア募集

男女問わず元気な方、子どもたちと一緒に体を動かしませんか？

- 活動内容：未就学児~小学6年生までの子ども(男女)たちを対象にしたサッカースクールのお手伝い  
・『サッカーを楽しむ!』ということを基本に、  
いろいろな遊びや、走る、飛ぶ、投げる、蹴る等の身体活動中心。

- ・集団活動による友達との交流からの精神的な部分の発達のお手伝い。
- ・サッカーを基本に考え、子どもたちと同じ目線に立って楽しみながら子どもたちと接する

- 活動日時：月・水曜 16:00~17:30  
火・金曜 16:00~17:30
- 集合日時：月・火・水・金
- 活動場所：◆月・水曜 二又スポーツ広場(塩竈市舟入1-2)  
◆火・金曜 葉山小学校予定地(利府葉山保育園向い)  
(※利府葉山保育園：宮城郡利府町葉山1-52-2)
- 申込方法：下記連絡先にTEL・FAX・E-mailで申込み
- 応募主体：NPO法人LASELVAROI
- 連絡先：担当 岡田  
〒981-0902 仙台市青葉区北根3-18-1-203  
TEL：070-5625-2752 FAX：022-341-7221  
E-mail：laselvaroi@yahoo.co.jp  
URL：http://laselvaroi.rakurakuhp.net/i\_822990.htm

## 有給スタッフ

### 介護ヘルパーおよびケアマネージャー、事務局スタッフ募集!

#### 【ケアマネージャー】

- 募集人員：1名(パート)
- 雇用形態：週3回程度
- 必要な資格：介護支援専門員(未経験可)
- 待遇：時給1,000円(その他、資格手当有)
- その他：パソコン、車の運転ができる方

#### 【登録介護ヘルパー】

- 募集人員：5、6名
- 雇用形態：週2回以上活動が可能な方
- 必要な資格：介護福祉士及びヘルパー2級
- 待遇：身体介護1,310円~、生活援助1,060円~

#### 【サービス提供責任者】

- 募集人員：1名
- 雇用形態：週3日勤務が可能な方(パート)
- 必要な資格：介護福祉士
- 待遇：時給960円

#### 【事務局 会計担当スタッフ】

- 募集人員：1名(パート)
- 雇用形態：週3回程度
- 必要な資格：パソコン(Word、Excel)ができる方、日商簿記3級程度を理解されている方

#### 【共通事項】

- 勤務地：団体事務所及び市内の利用者宅
- 応募方法：下記連絡先まで、お問合せください。
- 募集主体：NPO法人あかねグループ(担当 伊藤)
- 連絡先：〒984-0823 仙台市若林区遠見塚1-5-35  
TEL：022-285-0945 FAX：022-282-4788  
E-mail：npoakane@violin.ocn.ne.jp

2014. 5.30(金)  
13:30-17:00

NPO/NGOの  
組織基盤強化のための  
ワークショップ in 仙台

なぜ基盤強化が必要なのでしょう？

組織を安定させるために事業を回しているつもりが、基盤整備を疎かにしたままだと自転車操業的な経営に陥り、なかなか発展に結びつきません。

本ワークショップは、そんな事業ありきの状況から抜け出し、長期的視野で組織を発展させたいと考えている団体のリーダーやスタッフを対象にしたプログラムです。

あわせて、組織基盤強化を応援する「Panasonic NPOサポートファンド」の2014年募集の説明も行います。

場所 みやぎNPOプラザ(仙台市宮城野区榴ヶ岡5)

対象 NPO/NGOに所属する方

定員 40名 参加費 1,000円 ※杜の伝言板ゆるる正会員は800円

申込方法

下記申込フォームから直接お申込み、または杜の伝言板ゆるる(連絡先は本ページ下部参照)へお問合せください  
申込フォーム <http://p.tl/iKz8>

主催: ゆるる 杜の伝言板

共催: Panasonic 日本NPOセンター

みやぎNPOプラザ

貸事務室

ショップ  
ギャラリー スペース

使用団体  
募集中!!

みやぎNPOプラザでは、NPOや市民活動団体の皆さんに活動拠点になる事務室をお貸します。また、今回は市民のコミュニティビジネスの場として活用できる常設ショップ・ギャラリースペースについても同時に募集します。メンバーがいつでも集まれる拠点を持つことは、組織基盤の強化や活動の発展につながります。皆さんの熱い思いを実現するため、プラザの事務室、常設ショップ・ギャラリースペースを活用してみませんか?定期的に募集するものではありませんので、この機会をお見逃しなく。

募集施設	面積	月額使用料(税込)	使用期間
①事務室(小3)	約4㎡	4,100円	平成26年7月1日~最長3年
②事務室(小4)	約4㎡	4,100円	平成26年7月1日~最長3年
③事務室(中3)	約9㎡	9,200円	平成26年7月1日~最長3年
④事務室(大1)	約18㎡	18,500円	平成26年10月1日~最長3年
⑤常設ショップ・ギャラリー	約10㎡	10,200円	平成26年8月1日~最長3年

※100V電源コンセント、電話用モジュラージャックは上記金額内で使用可。  
インターネット用モジュラージャックの使用については別途月額1,000円(税込)の使用料が必要です。

募集対象団体

- ・県内で活動するNPOや市民活動団体(NPO法人格の有無は不問)
- ・団体の規約に基づいて総会の開催、事業報告、収支決算が行われている団体

申込方法

「募集要項」の応募団体の要件、入居後の使用条件、選考の方法、入居までのスケジュールなどの詳細を必ずご確認のうえ、所定の申込書と必要書類を併せて、みやぎNPOプラザまで持参または郵送してください。

※6/20(金)に公開ヒアリング・選考を行います。

募集要項・申込書配布場所

みやぎNPOプラザ窓口、宮城県NPO・協働社会推進班で配布しています。  
また、下記サイトからもダウンロードできます。  
みやぎNPO情報ネット <http://www.miyagi-npo.gr.jp/>

申込締切

H26年  
6/13(金)

問合せ・申込先: みやぎNPOプラザ(連絡先は8pをご覧ください)